

(19)日本国特許庁 (J P)

(12) 公表特許公報(A)

(11)特許出願公表番号
特表2003-529866
(P2003-529866A)

(43) 公表日 平成15年10月7日(2003.10.7)

(51) Int.Cl.⁷

識別記号

F I

テ-マコ-ト^{*} (参考)

G 06 F 13/00
12/00

540
546

G 0 6 F 13/00
12/00

540B 5B082
546K

12/00

546K

審查請求 未請求 予備審查請求 有 (全 56 頁)

(21)出願番号	特願2001-573743(P2001-573743)
(86) (22)出願日	平成13年3月14日(2001.3.14)
(85)翻訳文提出日	平成14年9月30日(2002.9.30)
(86)国際出願番号	PCT/US01/08326
(87)国際公開番号	WO01/076192
(87)国際公開日	平成13年10月11日(2001.10.11)
(31)優先権主張番号	09/539, 466
(32)優先日	平成12年3月30日(2000.3.30)
(33)優先権主張国	米国(US)

(71)出願人 インテル・コーポレーション
アメリカ合衆国 95052 カリフォルニア
州・サンタクララ・ミッション カレッジ
ブーレバード・2200

(72)発明者 スロス, リード・ジェイ
アメリカ合衆国・97007・オレゴン州・ビ
ーパートン・サウスウェスト ストーンク
リーク ドライブ・9895

(72)発明者 メノン, ラマ・アール
アメリカ合衆国・97229・オレゴン州・ボ
ートランド・ノースウェスト 147ティエ
イチ アベニュー・4290

(74)代理人 余理士・山川・政樹

最終頁に統く

(54) 【発明の名称】 分散エッジ・ネットワーク・アーキテクチャ

(57) **【要約】**

データ・センタが、コンテンツ・プロバイダによってアップロードされたコンテンツの1次リポジトリとして作用する分散エッジ・ネットワーク・アーキテクチャを説明する。データ・センタから、地理的に分散した「中間」ポイント・オブ・プレゼンス（「POP」）サイトのすべて、または選択された一群において複製される。複数のエッジPOPサイトが、中間POPサイトと通信して、ネットワーク・キャッシュとして作用し、コンテンツがエンド・ユーザによって要求された際に記憶する。一実施形態では、エッジPOPサイトは、1つまたは複数のインターネット・サービス・プロバイダと同じ場所に配置されている。

